

大会要項			
内 容	制限時間20分のもと、学年ごとに決められた課題を参加者全員が手本なしで一斉に書きます。用紙は3枚配られ、書き上げた作品のうち1枚を提出します。 ※オンライン参加の場合は、用紙を各自3枚ご準備いただき、時間内(20分間)に書き上げた作品のうち1枚を、大会終了後に日本習字までご送付ください。		
参加対象	日本習字会員 (幼児～成人)	参加費(税込)	幼児・小学生・中学生・高校生 1,000円 / 成人 2,000円 ※参加費は、後日ご請求(まとめ払い)させていただきます。
申込方法	別紙「参加申込書」をご確認いただき、二次元コードまたはFAXでお申し込みください。		
締め切り	12月10日(水) 必着 ※締め切り日にかかわらず、定員になり次第締め切りとさせていただきます。あらかじめご了承ください。		
用 紙	日本習字検定画仙紙(28×85センチメートル)	審 査	全作品を一斉審査のうえ、賞を決定します。
賞	書き初め大賞、書き初め準大賞、奨励賞、日本習字賞、金賞、銀賞、銅賞、奨励団体賞		
結果発表	① 作品(賞ラベル付)・賞状を支部長先生・個人代表者様へ返送します。【3月上旬】 ② 日本習字公式サイトにて「書き初め大賞」「書き初め準大賞」「奨励賞」を紹介します。【3月中旬】 ③ 令和8年4月号「日本習字だより」「たのしい習字」にて「書き初め大賞」を紹介します。		
持ち物	筆(画仙紙用と名前用)、硯、画仙紙用下敷、文鎮、墨液(磨墨)、出品票(記入済のもの)、古新聞、押さえ紙(半紙のサイズの白紙に限る)をご持参(ご準備)ください。		
注意事項	● 当日は参加者ご自身で習字用具を片付けていただきます(各自で硯に残った墨液を反古紙などで吸い取ります)。片付けが不慣れな方には、事前に指導していただくなど、参加者への周知をお願いいたします。 ● 本大会は、手本を見ないで書く大会です。12月号手本や名前の手本などは、会場へ持ち込むことはできません。万一、持ち込まれた場合は、会場係員がお預かりいたします。※オンライン参加の場合も手本を見ずにお書きください。 ● 参加記念品はありません。 ● 当日はマスコミ・メディア、当財団機関紙、ウェブ用動画、次年度の告知用印刷物の取材・撮影が入る場合があります。肖像・声等が使用される可能性がありますので、ご了承の上、ご参加ください。		

オンライン参加について

STEP1 事前準備

- 大会当日は、ビデオ会議システム「Zoom」を使用し、ご自宅や教室と福岡国際センター会場とをつないで同時に進行いたしますので、インターネット通信が可能な端末(スマートフォン、タブレット、パソコン等)をご準備ください。また、事前に「Zoom Workplace」アプリをダウンロードしてください(無料)。
- 「参加申込」受付後に、支部長先生・個人代表者様に、参加人数分の課題(抽選番号付)と出品票、実施要領、作品送付用封筒をお届けします。
- 参加申込時に記入いただいたメールアドレス宛てに、tenrankai@nihon-shuji.or.jpより受付完了メールをお送りします。12月22日までにメールが届かない場合は下記にご連絡ください。

STEP2 大会当日 (1月12日)

届いたメールに記載してある招待URLにアクセスしてください。
福岡国際センター会場とつながり、同時に進行いたします。

STEP3 大会終了後

出品票を貼った作品を、送付用封筒に入れて下記までお送りください(送料はご負担ください)。
 作品受付締め切り日：**1月14日(水) 消印有効**
 送付先：〒810-0042 福岡市中央区赤坂2-6-11 日本習字ビル 事業課 宛
※審査の都合上、締切日以降に発送された作品は審査対象外となりますので、あらかじめご了承ください。
ポスト投函の場合は、郵便集荷時間にご注意ください。
※お送りいただく作品は、大会の制限時間(20分間)内に書いた3枚のうちの1枚に限ります。

参加者募集

第26回 日本習字全国書き初め大会

※旧 日本習字全国席書大会

「書き初め大会」
PR動画公開中!



幼児の会員さんも
参加できるように
なりました♪

新春の恒例行事、「日本習字全国書き初め大会」を開催いたします。
 書き初め大会は、幼児から成人までの書友が集い、日ごろの鍛錬の成果を発揮し、書技を競い合う場です。
 また、熱心に書に取り組む姿を、保護者・ご家族に披露する絶好の機会でもあります。
 今回も、オンラインでの参加も可能で、全国どこからでも大賞にチャレンジできます。
 日本の伝統文化である書き初めに、多くの皆様にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

日本習字

お問い合わせ先

公益財団法人 日本習字教育財団 事業課 TEL 092-235-8471 (平日9時～17時)

主催／公益財団法人 日本習字教育財団

後援／北海道教育委員会、愛知県教育委員会、兵庫県教育委員会、福岡県教育委員会、沖縄県教育委員会、北海道放送、札幌テレビ放送、テレビ北海道、北海道新聞社、東京新聞、中日新聞社、サンテレビジョン、毎日新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、産経新聞社、西日本新聞社、RKB毎日放送、テレビ西日本、FBS福岡放送、NHK沖縄放送局、沖縄タイムス社

書き初め大会の流れ

会場に集まります。(オンラインは教室やご自宅での開催)



会場に入場のあと、開会式があり、書く準備に入ります。



用紙が3枚配られ、合図で一斉に書き始めます。制限時間は20分です。(先生や保護者の方は見守るだけです)



書き上げた作品のうち、どれを提出するかを「本人」が決め、1枚を提出します。



提出し終えた生徒は、すがすがしい笑顔です。今年はきっと良い年になります。



審査後、作品と賞状が教室に送られます。ぜひ教室で表彰式を開催してください。



大きな会場で、緊張に負けず、実力を発揮できました。

海外の会員さんともつながる貴重な体験になりました。

今まで経験したことのない、貴重な体験ができました。

家族に練習の成果を見せることができました。

難しい操作もなく安心して参加できました。

たくさんの書友に会えてやる気が出ました。

慣れた環境ではありませんでしたが、緊張感をもちながら大賞にチャレンジできました。

デジタル機器を使って、ワクワクしました。

齋藤 華奈子 先生(秋田県)

いつもの練習では体験できない経験【オンラインで参加】

自分たちの字に自信をもってほしくて、成長の良いきっかけになればと思って、参加を決めました。今まで横にお手本を置かないで書いたことがなかったので、大会後は線の方向や長さ、始筆の位置などお手本の見方が変わったように感じました。お手本を見る力がつきました。お手本を見ないことや緊張感のある時間内で作品を仕上げるなど、いつもの練習では体験できない経験を積んで、生徒たち自身の「自信や強み」にできたと思います。次回もまた参加したいと思います。



当日のスケジュール(例)

- 12:30 参加者入場
- 13:00 開会
主催者挨拶
宣誓
大会の説明
準備
- 13:20 書き初め開始
- 13:50 書き初め終了
- 14:00 作品披露・提出
- 14:10 片付け
- 14:30 特別企画
- 14:50 お楽しみ抽選会
- 15:10 閉会

※会場によって時間やプログラム内容が異なります。

課題(令和7年12月号 画仙紙課題と同じです)

- 幼児 えほん
- 小1年 たこあげ
- 小2年 竹とんぼ
- 小3年 春をまつ
- 小4年 元日の朝
- 小5年 正月七草
- 小6年 新年計画
- 中1年 希望の天地(行書)
- 中2・3年 遠山雪景色(行書)
- 成人 春光上東空
和気満玉堂(行書)

※高校生・成人は、参加者の段級位にかかわらず、漢字部12月号画仙紙課題「新〜準初段」とします。
※特待生は希望により成人課題を選択できます。

開催スケジュール

会場

東京 令和8年 1月5日(月) 会場 大森スポーツセンター 時間 13:00~15:20 定員 480名	神戸 令和8年 1月6日(火) 会場 神戸常盤アリーナ 時間 13:00~15:20 定員 550名	岡崎 令和8年 1月6日(火) 会場 岡崎中央総合公園 総合体育館 時間 13:00~15:20 定員 600名
札幌 令和8年 1月7日(水) 会場 札幌市厚別区体育館 時間 12:20~14:30 定員 500名	沖縄 令和8年 1月12日(月祝) 会場 沖縄市体育館 時間 13:00~15:20 定員 600名	福岡 令和8年 1月12日(月祝) 会場 福岡国際センター 時間 13:00~15:20 定員 1,000名

オンライン

習字教室や自宅など	令和8年 1月12日(月祝) 時間 13:00~15:20 定員 200枠
-----------	--

